

山形県看護連盟だより



系の花

第 42 号

平成30年 5月 2日発行
発行所/山形県看護連盟
〒990-0023 山形市松波 4丁目1-39
明泉ビル 2F
TEL 023-633-8153
FAX 023-633-8157
発行責任者/伊藤 加代子
印刷所/コロニー印刷(山形福祉工場)



歩くつるかめ訪問

左から 連盟会長 伊藤加代子、取締役次長 伊藤順哉 氏、参議院議員 石田まさひろ 氏、代表取締役理事長 伊藤としえ 氏

ごあいさつ

山形県看護連盟 会長 伊藤 加代子



皆様こんにちは
柔らかな春の日差しと共に沢山の花々が、競い合うように咲き誇っています。

会員の皆様には、日頃より看護連盟活動にご理解とご協力を頂き有難うございます。表紙の写真は、オシャレなカフェのある介護予防センター「歩くつるかめ」さん(天童市)です。3月4日参議院議員石田まさひろ氏と訪問させて頂きました。「愛する家族といつまでも家で暮らして欲しい」と言う思いで作られた自立支援型のサービスをおこなう施設で

す。これまでと違い夢のある新しいタイプの介護予防施設であり感動しました。

さて、平成30年度の幕開けです。山形県看護連盟は、「組織の拡大と強化」を一番の目標に掲げ「支部活動の活性化」「看護職の政治意識を高める」ために今年度も一層精進してまいります。来る5月26日(土)は、山形ビッグウイングに於いて、平成30年度通常総会を開催いたします。会員の皆様には是非ご出席いただきますようお願い致します。平成30年度は大きく前進できる活動につながるよう努めてまいります。

C O N T E N T S

◆山形県看護連盟会長
伊藤加代子あいさつ 1
◆初めての出前講座(青年部) 2
◆支部長として思うこと 2
◆平成29年度第3回山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会に参加して 2
◆平成29年度山形県看護連盟特別講演会に参加して 2

◆平成30年度山形県看護連盟通常総会 3
・プログラム 3
・〈第1号議案〉平成30年度スローガン(案) 3
・〈第2号議案〉平成30年度山形県看護連盟活動計画(案) 4
・〈第3号議案〉平成30年度収支予算(案) 5
・〈第4号議案〉山形県看護連盟規約改正(案)について 5
◆今後の予定 6
◆石田まさひろを応援する会 6

初めての出前講座

山形県看護連盟
青年部委員会副委員長 小 関 大 樹

2月26日三友堂看護専門学校、2月28日篠田看護専門学校の学生さんへ青年部委員会が出前講座をさせていただきました。

「職能団体としての看護連盟」というテーマのもと、伊藤会長より看護連盟の歴史や活動について、私からは青年部委員会の活動と、18歳選挙について話をさせていただきました。

看護連盟は看護の未来をより良いものにするために、看護職の代表を国政の場に送り、応援する組織でもあります。これから働く学生の皆さんに、連盟の活動や役割を知っていただく良い機会となりました。また、政治への関心を寄せるきっかけになれば幸いです。

青年部委員会は、若い会員が中心となって活動しており、皆さんと共に看護の輪を広げていきます。今後も積極的に出前講座を行い、幅広く活動していこうと思っています。



平成29年度第3回山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会に参加して

開催日：平成30年3月3日（土）

場 所：山形県看護協会会館 看護研修センター
テーマ「看護記録と法的責任」

講 師：弁護士 友 納 理 緒 氏

恩賜財団済生会 山形済生病院
浦 山 みさお



看護職で弁護士の友納理緒先生から「看護記録と法的責任」の講義を受講した。友納先生は、マスコミで医療事故が多く取沙汰されていた時、医療という特殊な現場を知っている看護師の自分が、きちんと伝えなければと弁護士になったということでした。

裁判において、本人の証言だけでは不十分で、証言の根拠となるのが看護記録である。先生が、判例をもとに看護記録について知っておいた方が良くと思われる点について講義をしてくださり、すぐに実践できることが多くあった。

看護は、日本看護協会の指針に従った記録であれば問題がないということから、指針の確認が必要である。また、事実を正確に書くために、医療機器やパソコン等の時間を毎日合わせることも大事であり、医師と看護師が違う時間で記録するのは、紛争を激化させるということだった。

分かりやすい記録と共に心ある看護ケアが大切ということを再認した。

支部長として思うこと

地方独立行政法人 山形県酒田市病院機構
日本海総合病院 庄内支部 支部長 市 村 ゆみ子



庄内支部長として3年間活動し、専門職能団体の組織を通じて行動することの重要性を改めて実感しました。また、看護連盟という組織に帰属するメリットが、自己の専門性の維持・向上はもちろん、待遇や利益の保持・改善であることを理解し、多くの仲間の結集が必要であることを痛感しました。

医療の提供体制や看護の関わる制度が大きく変わる中、看護の専門職として自分達の役割をしっかりと把握し、対応していかなければなりません。それには、看護の現場のいろいろな問題解決のために看護の代表議員による政策実現が必須であることを理解し、行動していくことが山形県看護連盟の原動力になります。そのために、看護職一人ひとりが看護連盟の活動を可視化できるように今後も活動していきたいと思えます。

平成29年度山形県看護連盟特別講演会に参加して

開催日：平成30年3月4日（日）

場 所：国際交流プラザ ビッグウイング
テーマ「診療報酬・介護報酬同時改定のポイント」

講 師：参議院議員 石 田 まさひろ 氏

山形県立新庄病院 阿 部 恵 子



診療報酬・介護報酬の同時改定が4月1日に実施されるにあたり、参議院議員の石田まさひろ氏を講師に迎え講演会が開催されました。今回の同時改定にあたり介護報酬は大きな改定はないが診療報酬の改定はなぜ大幅にされるのか、10年後の日本はどうなっているのか、その時の看護職はどうなってしまうのかなど具体例を交えてわかりやすくお話下さいました。2025年以降の社会の変化に看護職はどう対応していかなければならないのか、どうすればベットのケアを充実させられるのか、など多くのことを考えさせられました。「看護職は人の命を預かる職業として一生学び続け、いくつになっても『まだまだこれからですよ。』と言えるプロになりたいですね。」とも話されました。診療報酬だけでなく看護職のあり方など多くのことを学び有意義な時間を過ごす事ができました。



＜プログラム＞

平成30年度 山形県看護連盟通常総会

目 時 平成30年5月26日（土）12：00～14：00
場 所 山形ビッグウイング 大会議室

11：30 受付開始
11：50 オリエンテーション
12：00 開 会
会長挨拶
来賓祝辞
来賓紹介
祝電披露
12：25 議事開始
総会成立宣言
議長団選出
議事録署名人選出
報告事項
報告1 平成29年度
山形県看護連盟通常総会報告
報告2 平成29年度
都道府県看護連盟会長会報告
報告3 平成29年度 役員会報告
報告4 平成29年度 活動報告
報告5 平成29年度 支部活動報告
報告6 平成29年度
決算報告及び監査報告

審 議 事 項
第1号議案 平成30年度スローガン（案）
第2号議案 平成30年度事業計画（案）
第3号議案 平成30年度収支予算（案）
第4号議案 山形県看護連盟規約一部改正（案）
第5号議案 選挙対策（案）
第6号議案 役員改選（案）

新役員の紹介
旧役員挨拶
綱領宣言
看護連盟歌斉唱

14：00 閉 会



＜第1号議案＞

平成30年度 スローガン（案）

「ベッドサイドから政治を変える！」

～一人ひとりが成熟・自律した活動をする～

山形県看護連盟は、日本看護連盟と連携して「ベッドサイドから政治を変える！」をスローガンに掲げ、現場の声を政策に繋げ、看護政策の実現を図ります。また、一人ひとりの会員が成熟した看護職として、自律してイキイキと働き続けられる環境づくりに参加できるよう努めます。さらには、私たちの活動が県民の健康を増進し、元気で活力のある地域づくりに貢献できるよう、力強い組織づくりを目指します。

<第 2 号議案>

平成30年度山形県看護連盟活動計画（案）

日本看護連盟 重点目標	1. 力強い組織の創成 2. 成熟・自律した行動	山形県看護連盟 重点目標	1. 組織の拡大と強化 2. 支部活動の活性化 3. 看護職の政治意識を高める
------------------------	-----------------------------	-------------------------	---

	目 標	活 動	手 段
I 組 織 の 拡 大 と 強 化	1 会員数の増加	1) 平成30年度の目標会員数1200人 2) 未加入者・退職者の入会継続 3) 学生会員の確保	1) 2) -①施設訪問（入会施設・未加入施設） ②「OB会」の検討 3) -①看護学校訪問による、看護教員への連盟活動の情報提供と入会の働きかけ ②看護学生への出前講座 ③青年部委員会の活用
	2 ブロック活動の強化 (北海道・東北)	1) ブロック内の連携強化	1) -①情報の共有と協働（三役会、役員会への報告） ②看護管理者・看護教育者等政策セミナーへ参加する（9月22・23日（土・日）・岩手） ③北海道・東北ポリナビワークショップに参加（7月14日（土）・青森）
	3 看護連盟活動への理解を得る	1) 組織強化や一般会員研修に関する研修 2) 会員・非会員に対する広報活動	1) -①合同研修会（1回開催：12月8日（土）・山形県看護協会） ②山形県看護連盟研修会 ・中間管理者研修（8月頃） ・看護実践研修（10月13日） ・特別講演会（5月26日（土）・山形ビッグウイング） ③組織強化研修 ・支部長・施設連絡員研修（9月14日（金）AM・パレスグランデール） ・新会員研修（支部と連携し、地区開催） ・個人会員・賛助会員研修（9月2日（土）・パレスグランデール） ・国会見学（10月頃） 2) -①「紅の花」の発行（3回／年：4月・8月・1月） ②ホームページを更新（偶数月） ③連盟紹介ビデオ・DVD・ハンドブック等、グッズを積極的に活用する ④県連盟作成のパワーポイントによる研修会の実施
	4 組織運営の強化	1) 役員、委員会等の目的・業務の明確化と組織運営の適正化 2) 青年部会員の育成・規約作成 3) 本部・ブロック・他団体・組織との連携・協働	1) -①改正規約、規約細則のスムーズな運用 ②日本看護連盟の規約変更に伴う、当看護連盟規約との整合性の確認 2) -①山形県ポリナビワークショップ開催の企画・運営・実施 11月9日（金）PM開催 ②年間活動計画を立案実施 ③規約を作成する 3) -①通常総会（本部：6月5日（火）・東京）（県：5月26日（土）・山形ビッグウイング） ②三役会（月1回開催） ③役員会（年10回開催） ④合同役員会（年4回開催） ⑤全国会長会（年3回開催） ⑥北海道・東北ブロック会長会（年6回開催） ⑦県別会議（年1回開催：9月14日（金）PM・パレスグランデール）
	5 支部活動の充実と活性化	1) 新支部体制でのスムーズな支部運営 2) 支部活動の明確化	1) -①支部規約の見直し ②支部長オリエンテーションの徹底 ③支部長、施設連絡員の役割の明確化 ④支部長・施設連絡員研修の開催（1回開催：9月14日（金）AM・再掲） ⑤役員による支部活動のサポート 2) -①各支部年間活動計画立案と実施・評価
II 看 護 職 の 政 治 意 識 を 高 め る	1 看護職国会議員との連携	1) 第25回参議院選挙に向けての活動 2) 「現場の声」の集約 3) 看護を理解する議員との連携と支援	1) -①候補予定者の来県、施設訪問、セミナー等により知名度アップを図る 2) -①日本看護連盟と国会議員に「現場の声」を届ける ②施設訪問時や研修会時に現場の声を集めまとめる 3) -①国政報告会の開催と参加 ②ホームページ、アンフィニを活用し情報提供する
	2 看護を理解する地方議員との連携と支援	1) 「山形県看護推進議員連盟」との連携 2) 県選出国會議員・地方議員との連携強化 3) 山形県看護協会との情報交換の強化	1) -①現場の課題の情報提供と意見交換 2) -①立候補者の支援 ②セミナー等への参加 3) -①合同研修会開催での協働（12月8日（土）・再掲） ②積極的な情報提供
III の 会 員 へ の 福 祉 の 充 実	1 事務局の運営を適正に行う	1) 会員登録を適正に管理 2) 財政の適正な管理 3) 職員の適正な管理	1) -①入会会員の登録と年度初め入会会員の登録 2) -①年2回の定例監査の実施 3) -①年度初めの更新手続き
	2 慶弔への対応	1) 規約に基づき対応する	1) -①活動同様
	3 諸問題への対応	1) 専門家と相談の上速やかに対応する 2) 会員の安全対策	1) -①活動同様 2) -①選挙違反防止の学習会の開催（9月14日（金）AM）

＜第 3 号議案＞

平成30年度 収支予算(案)

自 平成30年 4 月 1 日 至 平成31年 3 月31日

(単位:円)

【収入の部】

項 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	備 考
I. 会 費	3,650,000	3,025,000	625,000	
1) 正会員会費	3,600,000	3,000,000	600,000	3,000円×1,200名
2) 賛助会員会費	50,000	25,000	25,000	1,000円×50名
II. 本部活動助成金	7,011,000	7,920,000	△ 909,000	
III. その他の収入	1,000	1,000	0	預金利子・その他
IV. 繰 越 金	5,028,847	5,371,379	△ 342,532	
総 計	15,690,847	16,317,379	△ 626,532	

【支出の部】

科 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	備 考
I. 経常経費	7,200,000	6,830,000	370,000	
1) 人件費	4,600,000	4,400,000	200,000	会長・幹事長・事務職員給与他
2) 光熱水費	250,000	230,000	20,000	電気・ガス・上下水道
3) 備品・消耗品費	350,000	350,000	0	コピー料・事務用品等
4) 事務所費	2,000,000	1,850,000	150,000	事務所賃貸・電話・リース料
II. 活 動 費	7,700,000	8,650,000	△ 950,000	
1) 組織活動費	5,800,000	6,600,000	△ 800,000	本部、県通常総会・支部助成金
2) 事業費	1,900,000	2,050,000	△ 150,000	
III. 予 備 費	790,847	837,379	△ 46,532	
総 計	15,690,847	16,317,379	△ 626,532	

△減

＜第 4 号議案＞

山形県看護連盟規約の一部改正について(案)

山形県看護連盟の規約は、連盟の設立時に作成され、一部改正をしながら現在に至っており、現在施行されている規約は、平成27年5月9日に改正されたものである。

この度、当連盟の組織強化や運営の効率化を図るため、活動のもとになる規約を見直し、以下の改正点について提案する。(詳細については総会資料をご覧ください)

改正点

1. 条文の文言・表現の統一
2. 第2章(会員)について
3. 第3章(役員)の第13条(職務)に青年部に関することの追加について
4. 第4章(総会)第19条(開催)の第2項臨時総会の開催について
5. 第22条(定足数)について
6. 第24条(代議員制)について
7. 第9章(扶助)見舞金について
8. 附則の記載方法について



今後の予定

平成30年度 山形県看護連盟通常総会ならびに特別講演
 日 時 平成30年5月26日(土)
 12:00~14:00 通常総会
 14:30~16:30 特別講演
 場 所 山形ビッグウィング 国際交流プラザ
特別講演
 講 師 テルモ株式会社顧問
 松 村 啓 史 氏

平成30年度 日本看護連盟通常総会
 日 時 平成30年6月5日(火)
 場 所 ザ・プリンスパークタワー東京

平成30年度 新支部長オリエンテーション及び支部長研修合同役員会
 日 時 平成30年6月30日(土)
 場 所 連盟事務局

北海道・東北ブロックポリナビワークショップin青森
 日 時 平成30年7月14日(土)
 場 所 青森国際ホテル

「石田まさひろを応援する会」

入会率100%を目指しています

会員は親会員になります。今は「伝え広める」ことを目標にしています。

皆さんに呼びかけていきたいと思います。

御協力をお願いいたします。



会員募集中!

1ヶ月667円で
 私たちの暮らしが良くなる
 仕事が楽しくなる!

看護職は生涯現役のお仕事です。第2、第3の職場でも連盟会員の継続をお願いします。

連盟会員	◎正会員 ・公益社団法人山形県看護協会会員の方 会費 8,000円 (本部会費 5,000円 県会費 3,000円)	賛助会員 家族、知人等一般の方 当連盟の趣旨に賛同いただける方など入会していただけます。 会費 1,000円
	◎特別会員 ・正会員であった方で就業せず公益社団法人山形県看護協会会員でない方 会費 8,000円 (本部会費 5,000円 県会費 3,000円)	学生会員 看護学生で当連盟の趣旨に賛同いただける方を対象としています。 会費 無 料

連絡先 山形県看護連盟事務局 TEL. 023 - 633 - 8153 E-mail: kango_ya@bz03.plala.or.jp
 〒990-0023 山形市松波4丁目-1-39

編集後記

大雪にみまわれ、どうなることかと心配いたしました。あたたかな春が到来しました。平成30年度山形県看護連盟通常総会に向けて、提出議案を掲載いたしましたのでご覧いただき、ご意見いただければ幸に存じます。



スィングストーンペンダント



Grand Feather グランドフェザー
 〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

(お問合せ先) TEL 0258-33-3208
 FAX 0258-33-3210
 URL <http://grandfeather.jp/>